

令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工業	科目	工業技術基礎	単位数	3	学年	1	科	電子機械科
----	----	----	--------	-----	---	----	---	---	-------

1、科目の目標

工業に関する基礎的技術を実験・実習によって体験させ、各分野における技術への興味・関心を高め、工業の意義や役割を理解させるとともに、工業に関する広い視野を養い、工業の発展を図る意欲的な態度を育てる。

2、使用教科書・副教材

工業技術基礎（実教出版）

3、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	5月	・手仕上げ ・テスター製作 ・旋盤 ・アプリ演習 ・3D CAD （・センター・エプソン実習） （・高大連携授業） （・レポート指導）	考査は行わない	クラスを6つの班に分け、各班で左記の分野を学習する。 3×4週×5分野+センター実習等 90時間
	6月			
二学期	7月			
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			
三学期	12月			
	1月			
	2月			
	3月			

4、評価の方法

主体的な言語活動	実習内容の説明や発問において、対話形式を大切に進める。
関心・意欲・態度	関心と意欲を持ち、実習に取り組んだかを総合的に判断する。
思考・判断・表現	論理的な記述によりレポートが提出されたか観察する。
観察・実験の技能	各テーマにおける製作物、課題の完成度や正確さを確認する。
知識・理解	幅広い知識と視野を持ち、工業の意義や役割を理解しているか確認する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・ 指導に当たり生徒の作業にふさわしい服装の徹底に留意し、事故防止に努める。
- ・ 工業に関する実践的技術と知識を身につけさせるため、座学との関連を図り、効果的な学習の工夫をする。